



6月13日 北陸学院扇が丘幼稚園の
皆さんから花束を受け取る栗市長

ごあいさつ

平成28年7月5日

写真は北陸学院扇が丘幼稚園の皆さんです。毎年、この時期になると幼稚園事業「花の日」ということで幼稚園から市役所まで徒歩でお花を持ってきてくれます。「市長さん、いつもみんなのことをかんがえてくださってありがとうございます」と園児の皆さんから、濁りのない真っ直ぐな目で言われると、いささか照れると同時に、がんばろうという気持ちになります。

6月議会でも申し上げましたが、野々市小学校の児童数が増え、教室不足の対策として来春までに6教室を増築する予定です。予想以上に北西部土地区画整理事業が順調に進み宅地開発によることや、野々市小学校校区に多くの方がこられたことが児童数の増加につながったかと思います。将来を担う子どもたちのために、より良い学習環境の整備に努めたいと思います。

6月に発表された東洋経済の「住みよさランキング2016」では昨年の6位から、4位に上がりました。その年によって順位は変化しますし、あまりランキングにこだわりっ
てはおりませんが、毎年上位に入っていることでそれなりの評価をいただいているもの
と思います。野々市にご縁があってお住まいいただいた方にはずっと野々市に住んでいただ
きたいと考えています。定住化の促進ということも含めて、世代を超えて住み続ける環境
が必要です。市営墓地整備事業は市の総合計画にも位置づけしています。墓地の規模は
4,000区画とし、中央公園に隣接する西武中央土地区画整理と、中林土地区画整理事業区域
で平成33年までに1,000区画の整備を予定しています。

墓地に対する思いも、時代とともに少しずつ変わってくるかと思っています。これまでの墓
石型に加え合葬墓形式も取り入れ、故人を偲ぶ場、緑豊かな場、憩える場を考えています。

「終のすみ家」としても選ばれるまち、野々市でありたいと思っております。

今月27日には文化交流拠点施設の起工式が行われます。新しい図書館は開館時間を午前
9時から午後10時とし、電子図書館システム、地域映像アーカイブシステムの導入を考え
ております。さらに利用者の枠を石川中央都市圏内に広げ、来年秋に竣工する予定です。

長期天気予報では、今年の夏は暑いと聞いております。月末には野々市を熱くする「野々
市じょんからまつり」が開催されます。会場で多くの市民の皆さんと笑顔でお会いでき
ることを楽しみにしております。